

住民のニーズに応える組織を目指して

講師

モジョコンサルティング合同会社

代表 長浜 洋二 氏

市町村社会福祉協議会 管理職研修会

令和4年8月2日(火)、8月30日(火)

※ 1日のみの参加も可能です

参加対象

市町村社協の管理職・
チームリーダー的職員
(候補者含む)

定員100アカウント

参加費用

無料

参加申込

7月22日(金)までに
専用フォームにてお申込
ください

<https://forms.gle/TzjHdzrbZrPbafbS7>

主催

社会福祉法人
鳥取県社会福祉協議会

社協は、地域住民、社会福祉法人、企業、行政、NPO等を巻き込みながら、地域福祉を推進する団体であり、ビジョンや計画、実践、評価等については、関係者の理解と協力が必要です。

事業展開を進めるためには求められているニーズを把握・分析し、企画立案を行い、事業実施後は検証すること（補助金等の場合は予算交渉を含む）が必要です。

また、昨今、社協を取り巻く環境においては多様な課題への対応が求められており、“スピード”と“他者との協働”が求められる時代です。前年踏襲的な対応のみならず、チームで臨機応変に考え行動する力が求められます。

そこで、事業計画の立案・評価に関するノウハウを学ぶとともに、組織を活性化させるリーダー養成を目的とした社協管理職研修会を開催します。

8月 2日(1日目)「ロジックモデル・ペルソナ」を学ぶ

8月30日(2日目)「リーダーシップ」を学ぶ

9:30 10:00 10:05

12:00 13:00

16:00

受付	開会	講義	休憩	演習	閉会
----	----	----	----	----	----

【問い合わせ・申込先】

鳥取県社会福祉協議会
地域福祉部(担当:杉本)
TEL 0857-59-6332
メール chiiki@tottori-wel

研修紹介

「ロジックモデル・ペルソナ」について

ロジックモデルとは、事業や組織が最終的に目指す変化・効果の実現に向けた道筋を体系的に図示化したものです。

ペルソナとは、実施する事業の対象者をより具現化した象徴的な人物像です。

「リーダーシップ」について

リーダーシップは組織やチームのトップや長だけに必要なものだと思われがちですが、一人一人が自覚し、行動に移すべきものです。

『ザ・リーダーシップ・サークル・プロファイル』を使用して個々人のリーダーシップについて現状を明らかにするとともに、対話をつづじて今後育んでいくべき要素を探求していきます。

★参加者にはWEBで実施する事前課題があります。
(アンケートに回答する形式です。)

新企画

■講師プロフィール

町田市地域活動サポートオフィス 事業統括ディレクター
鳥取県×日本財団 地方創生プロジェクトアドバイザー
日光CSR推進連絡会 アドバイザー
法政大学／神奈川大学 非常勤講師
CRR Global認定システムコーチ

1969年山口県生まれ。
米国ピッツバーグ大学公共政策大学院卒。
NTT、マツダ、富士通で約15年にわたりマーケティング業務に従事。
公益組織のコンサルティングを行う株式会社PubliCoの起業を経て、協働推進、組織開発、戦略構築、コミュニケーションなど、コミュニティ、組織、個人が抱える様々な課題の解決を支援するモジョコンサルティング合同会社を設立。
著書に『NPOのためのマーケティング講座』。

自分の思考が自身の
リーダーシップの
スタイルにどのように
現れているか発見して
みませんか！

【去年の参加者の声】

研修で得た事は何ですか。（気づいた点や印象に残った点など）

- ・事業を計画する際の見通しの立て方と、ゴールを意識することの大切さについて学ぶことができてよかったです。
- ・成果やさらにその先の波及効果まで見据えた事業展開が必要であることを学びました。
- ・人材を活かし、組織が成功循環するよう組織のこれからの体制をイメージしながら研修を受けました。社会の変化に対応した組織改革の必要性を感じました。
- ・リーダーの在り方が変わってきてるなと感じました。
- ・コミュニケーションを充実させることで全ての行動に繋がることに気づかされました。

今後、ご自身のどのような業務等に活かせそうですか。

- ・計画書の作成や行事、活動の組立、予算協議、職員の育成など様々です。
- ・行政からの委託や補助事業が多くなる中で、社協事業の成果目標を示していき行政にも納得をしてもらえるよう努力したいです。職員間でも情報共有を図ります。
- ・現在実施している事業について、目的やビジョンを明確にできるよう研修で得た内容を活かしていきたいです。
- ・人材育成及び機能強化、事業企画に活かせると感じました。地域住民と事業を推進していくうえでも役立つ内容であったと思います。



この研修は、共同募金助成事業として実施します

